舞鶴小学校
学 校 通 信
文責
校長 小林史治

羽ばたく子

2021.5.13 №2

※学校だよりのタイトル『羽ばたく』は，甲府市出身の宮沢和史さんに作詞作曲していただいた，舞鶴小学校の校歌の歌詞の一節です。「ふるさとを愛し、羽ばたく子に」なって欲しいとの願いをこめてタイトルとしました。

「思い遣る心」の発露を

コロナウィルス感染の終息が見えず、ワクチン接種も進展が見られない中、他郡市では、１０代のお子さんのみならず、親族や知人にも陽性反応が出たとの報道がありました。どのような経路で感染があったのか分かりませんが、陽性反応が出たお子さんに、周囲からの「思い遣る心」の発露と陽性反応となったお子さんの症状が重篤化しないことを願うばかりです。

さて、新年度を迎えましたが、これまで通り学校には「安全・安心を担保」にした「新しい生活様式」にもとづき、可能な限り教育活動を進めていくことが求められています。「コロナウイルス感染拡大防止」の取組は、保護者や地域の皆様にご不便やご負担をおかけすることとなりますが、これまでどおり、本校教育へのご理解とご協力をお願いします。また、各ご家庭のみならず、塾や習い事等においても感染対策の徹底をお願いいたします。

残念ながら対策を講じてもなお、本校児童や職員、保護者に陽性反応がでる可能性があります。子ども達へのご指導と、万が一の場合には、やはり「思い遣る心」の発露とともに、事態の沈静化に向けた冷静な対応をお願いいたします。

初めての給食

１年生にとっては、待ちに待った初めての給食。「三つ子の魂百まで」の通り、これから６年間の給食時間の過ごし方につながりますので、準備のしかたや配膳、片付けまでを学習しました。今年度もグループになって向き合っての会食はできませんが、「チョコクルクルパン・ポトフ・唐揚げ・カラフルサラダ」と子ども達の好きな献立で、どの子も美味しそうに食べていました。

とてもやる気のある子ども達で、初日から配膳にも取り組みました。翌日は、焼きそばやスープの献立でしたが、先生の支援がありながらもコツが分かると容器に上手に料理を入れることができました。

また、配膳が終わると「もう少し食べたい人！」ときくと、元気よく「ハイ」と手を挙げてくれます。残菜も少なく、よく食べ、元気に、逞しく育ってくれることを期待しています。

ようこそ１年生

児童会活動の１つとして、本来ですと、体育館で「１年生を迎える会」があるのですが、全校児童が体育館に集まると「密」になってしまうため、児童会役員さんを中心に、「メダル」の贈呈がありました。

「学校の形」の「メダル」と表紙に「お迎えの言葉」を書いた「アサガオのたね」が贈呈されました。１年生は、わくわくしながら「お手紙」を読んでいました。１年生の子ども達は、多くの「おにいさん・おねえさん」に見守られながら「ふるさとを愛し、羽ばたく子」に向けて、校歌のようにあゆんでくれるものと思います。

【お知らせ】

昨年度、公園や下校途中に不審者からの声かけ、暴言、後追いなどの案件が多くありました。既にお願いしましたが、子ども達には「あぶないを予想する」「あぶないからはなれる」ことの指導を各ご家庭でもお願いします。また、休日や放課後に不審者等についてお子さんから話があったときは、詳しい情報の提示と迅速な対応のため**「保護者から１１０番通報、或いは直接甲府警察署（２３２－０１１０）へ連絡」**をお願いします。

地域の方に見守られ

４月２０日（火）より家庭訪問が行われました。この間、子どもたちは短縮日課で下校が早くなりました。そんな折、保護者から「下校の時に転んでしまい、歩けなくなった我が子を背負ってアルプス通りを渡らせてくださった方がいました。とても有り難かったです。」とのお話しがあり、お探しになって穴切安全みまもり隊の方だと分かったそうです。穴切地区のみならず各地域で見守り活動をされている皆様によって子ども達が支えられていることを有り難く思います。改めまして、「地域の皆様、ありがとうございます。そして、これからもご支援をよろしくお願いいたします。」

家庭での学習習慣をお願いします

今年度も「自主学習」としてノートやドリルワークをしてきた子どもには、「こばやしギネス」を発行しています。ＰＴＡ学年部会でも話をさせていただきましたが、昨年度は４７０枚というたくさんの賞状となりました。

ただ、数十枚となった子もいるなか、残念ながら取組に差がありました。宿題以外に、「漢字練習」や「教科書の問題をもう一度解く」でも良いと思います。お子さんの成長や意欲に合わせて、無理をせず、一日１ページでも良いので、家庭での学習習慣を付けていただくようお願いします。

「笑顔輝く舞鶴小！」に

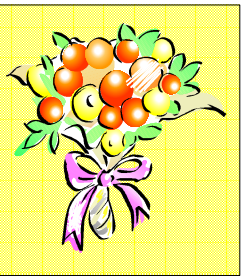
新学期になり児童会活動も始まりました。この日は、新児童会役員の皆さん、また各学級で選ばれた学級役員さんに「認証状」が手渡されました。児童会役員さんは、「こんな学校にしたい」という公約を立てましたが、児童会役員だけで良い学校にはなりません。全校の子ども達と先生方が力を合わせ、より良い学校をつくっていきたいと思います。また、学級役員さんを中心に、友達と力を合わせて良い学級をつくっていってほしいと思います。

後日「児童総会」がＴＶ放送で行われました。今年度の児童会活動のテーマは、「あいさつ・絆・思いやり　№１の笑顔輝く舞鶴小！」ととても素敵なものとなりました。子ども達には、「人民の、人民による、人民のための政治」に模して「児童会の、児童会による、児童会のための児童会活動」と話しました。本校においでになったお客様からは「舞鶴の子は、とても礼儀正しくあいさつができますね。」と言われます。学校を良くする主人公は子ども達です。子ども達が知恵と力を出し合って、これまで育んできた伝統と文化を大切にして、素敵な「舞鶴小学校」を創っていってくれることを期待しています。

立派でした２年生！

生活科の学習として２年生が１年生に学校の紹介をする「なかよし学校たんけん」を行いました。２年生にとっては、低学年の友達に対してコミュニケーションの取り方や説明の仕方の学習となり、１年生にとっては、施設設備の理解や使い方の学習となりました。昨年度、案内をしてもらった２年生ですが、今年はしっかりと１年生をリードしている姿を見ると、１年間の育ちの素晴らしさを感じました。とても立派でした２年生！

今月の一コマ



HP には、子ども達の学校での様子も載せてありますので、こちらもご覧下さい。